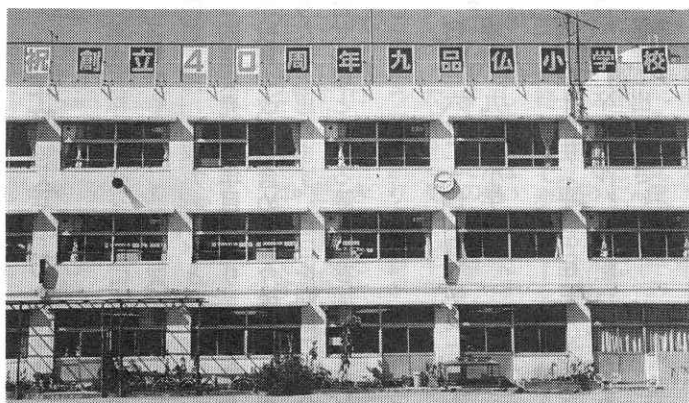




同窓会から贈呈の屋上看板



九品仏小学校同窓会だより



同窓会創立5年、第6回総会（H.4.6.21）

「同窓会だより」によせて

会長 富田 浩司

平成四年度の母校創立四十周年の記念行事も無事終り、今回「同窓会だより」第六号をお届けいたします。同窓会では、記念行事への賛助の他、校舎屋上に「祝創立40周年九品仏小学校」の記念看板を自主製作し寄贈しました。又、十月十五日の記念式典を中心に、運動会、学芸会にも役員が参加してお祝いの気持ちを伝えました。のびやかに成長している在校生への心からの応援を、これからも充実していきたいと思っています。又、九友会（九品仏小に在籍した職員の懇親会）が結成され、今後、九友会との連携を深めたいと願っています。尚、今年は数年来の会報送付先の資料をもとに各期別名簿を作成送付できることになりました。貴重な資料ですので、同窓会等に有効適切にご活用下さい。

No.6

5.5.22

発行

世田谷区奥沢八一十二ー一
世田谷区立九品仏小学校同窓会
TEL 〇三 三七〇三 〇四五八
発行人 会長 富田 浩司

H.5.4現在
同窓会員総数
4462名

● 年度総会のお知らせ

平成五年度総会を左記にて開催します。

各期幹事をはじめ、会費納入等、日頃からのご支援、ご協力ありがとうございました。

同窓会発足六年目に入り、今総会では、本部役員の改選も含めて、今後一層の充実を図りたいと思います。当日を同期の友人との待合せの場とされる等、ご参加お待ちします。

記

日時 六月二十日(日) 午後一時～
場所 九品仏小学校

尚、四十期生(平成五年三月卒)の皆さんは、当日卒業アルバムの配布があります。是非ご出席下さい。



クラス会だより

4期、旧2組のクラス会

四期 山本 武彦

新築の校舎で新三年生のスタートをきった40年前のことが、昨日のことの様に思い出されます。私も三人の子供のうち二人までも、母校九品仏小でお世話になろうとは思ってもかけませんでした。

同窓会の役員の方々、お世話、大変ご苦労様でございます。四期生旧2組は、今年(平成4年)もクラス会を開催しました。どうも三年生、四年生、五年生の一学期までお世話頂いた平間寿一先生の印象が強烈で、途中三学期から六年卒業までの足立先生のご苦勞をつい見逃して、恐縮しております。次回からは、両先生をお呼びして開いて、これからも永く続けたいと思っています。

昭和39年卒、

第11期の同期会を開いて

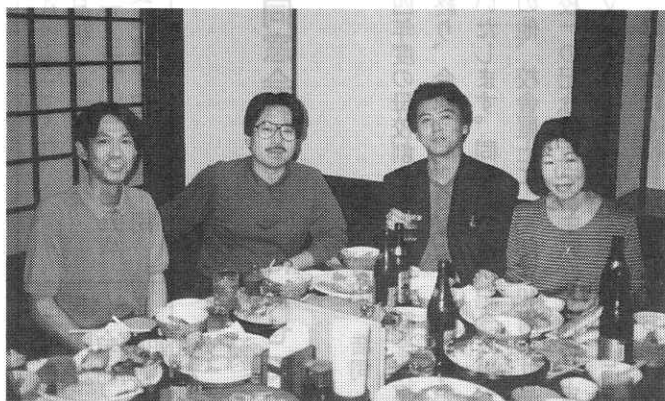
十一期 河田 順治

平成4年6月21日、母校の40周年記念の同窓会総会の懇親会の場を借りて、同期生が集

合しました。昼の部で10人が集まり、20年ぶり、あるいは30年ぶりの再会に、話の花が咲きました。

今回の同期会が実現出来たのは、何よりも同窓会が発足し、名簿などが整備されたことが大きなきっかけと言えます。

人数こそ十数名でしたが、続けることに意義ありで、今年(平成5年)も是非開いて、一人でも多く、楽しい語らいの場の仲間を増やしていきたいと思います。



12期、旧1組の

クラス会を開いて

十二期 井上 めぐみ

平成4年6月21日、同期生のI氏が経営するレストラン「ゆうき亭」(元住吉)で、卒業後、何年振りかで初めてのクラス会を開きました。急に決まったことなので、広く呼びかけることはできませんでしたが、男子6名、女子9名が参加しました。

I氏が店を全面開放して下さったので、ゆっくりにくつろぎ、おいしい料理に舌鼓を打ちながら、タイムスリップして時間の経つのを忘れました。

職場で、家庭で一生懸命生きている級友の話を聞いたり、先生方、友人達の消息を聞いて、懐かしみながら、日曜日の午後を楽しく過ごしました。

三十九期一組の

クラス会を開いて

三十九期 富田 京子

卒業して三ヶ月、同窓会総会(6月21日)に出席した後、旧一組(担任、石塚先生)の第一回クラス会を九品仏地区会館で開きました。中学に進学したばかりの私達は、まだ小

学生気分が抜けず、ワイワイと楽しく話はずみ、ビンゴゲームをやったり、九品仏のお寺で遊んだりして過ごしました。

クラス幹事が、毎年必ずクラス会を開こうと決めて、みんなも大賛成し、平成五年は四月に第二回目の会を開きました。

毎年開催がどこまで続くかわかりませんが、クラスの仲間の住所が一人でも分らなくなることはないよう、連絡をとりあって、長いつきあいが出来るようにと願っています。

もう少し大きくなったら、みんなで旅行にも行けたらと、夢を大きく持っています。仲間のみんな、今年も元気でやろう!!



通信欄

○一期生 横地(現姓大金) 黎子

40周年おめでとうございます。増々のご発展をお祈り致します。(久喜市在住)

○一期生 田村(現姓小杉) 百合子

役員の皆様、いつもご苦勞様です。40周年記念号の先生方のたより、楽しく読ませて頂きました。(名古屋市在住)

○二期生 宮崎(現姓村上) 和子

会報や名簿ありがとうございます。今迄、何年も知らない俚に、近くに同級生が住んでいることが判り、大変うれしく思いました。(福岡市在住)

○二期生 長崎(現姓楠山) 里子

クラス会があるとのこと。とても楽しみです。北原先生もお元気でしょうか。ぜひお逢いしたいです。(浦和市在住)

○三期生 柳生 直宣

幹事の皆さん、いつもお世話さまです。会報を頂くたびに小学校当時がなつかしく思い出されます。会の発展をお祈りいたします。(木更津市在住)

○三期生 小倉（現姓林）朋子

同窓会だよりの送付ありがとうございます。林一郎先生へお便りしたいと思いますので、ご住所お教え下さい。今後共よろしくお願い致します。（兵庫県在住）

○四期生 渋谷 重紀

会報ありがとうございます。原田實也先生のクラスの皆さん。クラス会の開催を楽しみにしています。（大田区在住）

○六期生 山瀬 康樹

会報は実家の方に頂きました。卒業後33年ぶりで大変なつかしく有難うございました。担任の足立先生のためをみて、うれしく思いました。（横浜市在住）

○七期生 明智 憲三郎

住所が移っており、今回初めて同窓会だよりの送付頂きました。会費もまとめて納めさせて頂きます。今後共、同窓会だよりの送付たのしみにしています。よろしく願います。（横浜市在住）

○七期生 中村（現姓青池）幸子

会報ありがとうございます。幹事の皆様お世話になります。今後共よろしく願います。（小金井市在住）

○二十一期生 中西（現姓内田）眞紀子

会報ありがとうございます。スタッフの皆様、本当にご苦勞様です。（練馬区在住）

（敬称略・会費振込の通信欄より抜粋）

先生・職員の方々からの

メッセージ

① 九品仏小学校で一番の思い出

② 近況

③ 教え子・卒業生への一言メッセージ

（敬称略）

秋山 忠夫 S 35 / 43

① 学校を離れて夏休みに下田臨海学園で、蓮台寺温泉に宿泊し、白浜海岸での水泳を中心とした生活を過ごしたことです。水泳は余り得意な方ではないのですが……。

② 日本史と世界史を受講して、戦前の史観を見直しました。又、昨年の夏にわが子や孫の住むロンドンに滞在して、イギリスを

はじめフランスやイタリアを回りました。

③ 生涯にわたり、職業上の仕事以外に好きな事について、学習や趣味を続けることがその人なりに大きな力をつけることになります。そして一度は海外に旅して、わが国や日本人を見つめて下さい。何かが得られると思います。

中村 良子 S 37 / 47

① 11期生担任の時、野球の対抗試合がありました。私の組は平間先生にご指導頂き、優勝候補の1組と試合。予想に反して私の組が勝ち。平間先生には感謝感激したのですが、何とも複雑な思いでした。その1組の高橋先生、3組の桐原先生も今は亡き人。淋しい限りです。

② 昨年9月、同居していた姉が亡くなり、一人住まいとなりました。しばらく休んでいた植物同好会へ又参加し、野山を歩きたいと思っています。又、頭の体操にと友人達の誘いで始めた読書会（おしゃべり半分）も6年余り、これからもからの続く限り参加して、元気に過ごしたいと思っています。

③ 何はともあれ健康な心と身体が一番。心して今後もご活躍下さい。

山村 玲子 家庭科 S 39 / 50 63 / H 5
① 素直で明るい子供達、最高の環境にある

九品仏小学校でなごやかに過ごせたこと。又、木造校舎で職員室前の校庭に蜜蜂の巣があり、手刷りの印刷室でどこかに印刷したことなどが想い出されます。

② 平成5年3月まで嘱託として丸5年になりました。いよいよ老後の生活を考える時期に入り、さびしい気もするこの頃です。

③ 目まぐるしい忙しい現代の生活の中で、一番何が大切かを忘れず、いつも原点にかえて考え、行動してほしいと思います。

渡辺 庄司 S 39～45

① 春、始業式・入学式を迎える頃は、いつも九品仏小の校庭の東側に並んで咲いた桜を思い出します。今はもうなくなつたのでしょうが……。狭い校庭・小さな校舎でしたが、プールが新設され、体育館が作られ、次々と学校の姿が変えられていった時代でした。

② 定年後、都の嘱託となり、今は若林小学校で読書指導と書写指導をやっています。また、国語教科書「わたしたちの小学国語」や読書指導の副読本「青空文庫」の編集委員、「日本標準教育賞」の審査委員などをやっています。

③ 九品仏で受持った三学級の子供達のうち、最初の学級の人達は、既に学校へ通うような子持ちがほとんどでしょう。すばらしい子育ての便りもよく届きます。どうか

本好きで文章をよく書く子供に育ててほしいと思います。それには親自身がよく本を読み、文を綴る生活をするのが大事です。楽しい本を読みかきさせるのもすごい効果。

谷口 隆昇 S 43～53

① プレハブ校舎での授業。狭い運動場での精一杯の力を出しての運動会。アイデアを出し合つての七夕集会。鉄筋校舎新築工事中の安全確保への腐心等々。思い出は数知れませんが、九品仏小の明るい雰囲気、全校一丸になって事に対処する団結心。全てが心に残る思い出です。

② 仏教会の仕事が多く、台湾に二つ関係寺院を建立。もう一つ計画中で、日本と台湾の往復をくりかえしています。

③ 清く、明るく、正しく。二歩前進一歩後退。信ずる所によって行動し、人を愛せる人になって下さい。

橋本 久子（現姓小林） S 44～50

① 教職生活のスタートを切った学校です。ら、とりわけ思い出の深い学校です。

赴任した時は、木造校舎でしたが、すぐに鉄筋工事が始まり騒音に悩まされました。校庭にはプレハブ校舎が建ち、運動場が思うように使えなかったり、不便なこともありました。みんな素直で明るく元気

でした。そんな中で勉強したり、20周年を始め色々な行事を進めていったことです。

② 退職して9年、夫の転勤で各地を転々としています。福岡に住んでもうすぐ2年です。去年は家庭中心の生活から抜けだしてパートの仕事をしました。外の空気を吸うのは久しぶりで生き返ったみたいです。

春休みからは友達のお子様の勉強を見ることにしました。自分が必要とされていると思えるのはうれしいことです。休日は車で九州を探検しています。メバルの釣りも楽しいです。

③ 各方面で中堅として責任ある仕事を任せられ、家庭では良きお父様お母様になられた20期と22期生。若き一杯の皆様の前途に幸あれとお祈りしております。

忙しさに追われる毎日でしょうか。たまには九品仏小と一緒に過ごした仲間たちや先生のことを思い出していますか。健康に氣をつけてご活躍下さい。

今井 内蔵雄 S 49～61

① 思い出の12年間でしたが、昭和59年2月第3校舎の竣工と雪溜まりの中で行われた壁画の除幕式が印象的でした。壁画作者の富永一朗氏は同郷の出身で、戦後間もない頃、町の小学校の職員室で共に机を並べた仲でした。

② 健康とボケ防止を第一と考え、今は弓道

に熱中しています。そこで知り合ったシルバ―仲間と趣味の会を作って交流を楽しんでいます。

③ ロダンの彫刻に「考える人」というのがあります。九品仏の教室でも「よく考えて行動しよう」という学級訓が掲げてありました。「なぜそうなったのだろう」「どうすれば良いだろう」等々、じっくり考えて結論を出す人になって下さい。

金子 武将 H4〜現職

① 一人一人が「自己主張」をはっきり打ち出していたこと。「みんなの会」を「みんなの力」で解決していったこと。(よかったと思う。)

卒業式での証書授与でのひとりひとりの「ひとこと」。(よかった！卒業式もネ)

② 元気で。力をぬいて自然体です。

③ 「自分の夢」を実現するために「持続的挑戦」をしていく……そんな「スッポン魂」を持ってほしい。

20年後、30年後のみんなが楽しみです。(もちろん近未来もネ！)

森田 登 S32〜35 第三代教頭

同窓会だよりをお送り頂き、有難うございました。卒業担任のメッセージ読ませて頂き、大変なつかしく思いました。私は、九品仏は短かったのですが、なつかしい先生方

の文に接することが出来、当時の色々な思い出がよみがえりました。

同窓会だよりの発行、仲々大変な事と思いますが、どうぞ続けられます様、希望して止みません。会の益々のご発展をお祈り申し上げます。

九品仏小学校と私

事務担当 大塚百合子

S38〜50・S63〜現職

自然と文化に恵まれた浄真寺、のどかな商店街、住宅地の中のこの学校は、初めて勤務した昭和38年頃と少しも変らない環境です。

二度目の赴任から五年、生徒のはずむ声を聞きながら、事務室で、仕事を続けております。以前の木造校舎も今はすっかり変わり、校庭前の渡辺さんの樺の大木も姿が見られなくなりしました。四季折々、大きな樺の風情に職員も生徒も、心なごませてもらって過ごしたので、少し淋しくなりましたが、のどかな環境は相変わらずです。

長い間、仕事柄、生徒の皆さんと直接関わることは少なかったのですが、毎年、新一年生が、担任の先生に連れられ事務室を見学に来てくれるのは楽しみです。私も一層若返りご縁の深い九品仏小で、学校事務を通じての教育を担わせて頂きたいと思っております。

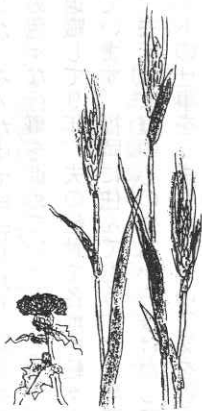
九品仏小学校の想い出

第二代校長(九友会長) 清水 任

定年退職(昭和56年3月)も間近な頃でした。先生方から「校内研究として校長先生の授業を是非みせて頂きたい」という要望。

学校経営に明け暮れていた私にとって「直かに子供を教えるチャンス」と心弾ませ、先生方のほのぼのとした心をかみしめました。

早速、当時2年担任の松先生、森先生そして今は故人となられた近藤先生と授業計画を練りました。3クラス合同授業は私。その前後は各七学級の先生と、展開分担も決まり、私の(合同)授業は、屋内体育館で主として映画を使って行われました。(この部分は公開授業)。活き活きとした子供達の目。キビキビとした発言、伸びやかな着想……。長く遠ざかっていた「教師の醍醐味」に酔いしれました。私にとって、今だに忘れ得ない宝物となって居ります。



●母校の近況

教頭 上原 行義

校庭の桜が満開の春休み、屋上の金網には「祝創立四〇周年」に代わって「創立四一年」の大きな文字が掲げられました。

九品仏小学校では、縦割りの活動を意識的に学習活動の中に取り入れています。地区班ごとに集まって、遊ぶ「みんな仲良く」の時間。低学年と高学年が一緒にランチルームで給食を食べる「交流給食」の時間。全校遠足では、地区班ごとに自分たちでコースを決めて「子どもの国」を歩くのです。一年生も六年生も一緒に歩くペースの差が大きく、はぐれてしまわないようにするにはとても大変なのですが、その中で協力したり弱い子を思いやりたりする気持ちを学んでいます。

このような縦割りの活動が、子供たちの自然な仲間作りに生きているとしたら大変嬉しいことです。一生懸命遊び方を教えている上級生の姿がとても印象的です。



平成四年度 同窓会収支明細

収 入

項 目	金 額	摘 要
前 期 よ り 繰 越	1,180,063	
4 0 回 生 入 会	57,000	57名
維 持 会	606,420	
利	13,887	
合 計	1,857,370	

支 出

項 目	金 額	摘 要
通 信 費	252,000	
消 耗 品 費	46,209	
交 通 費	980	
印 刷 費	123,600	会 報
会 議 費	8,300	
総 務 費	42,694	
渉 外 費	110,000	40周年祝金他
書 籍 費	1,130	
小 計	584,913	
次 期 繰 越	1,272,457	
合 計	1,857,370	

次期繰越金内訳 とみん銀行預金 158,573

郵便貯金 1,113,884

平成4年度会計収支決算書の監査報告を実施したところ、適正かつ正確であることを認めます。

平成5年4月8日

同窓会会計監査 福 井 郁 子 ㊞

” 田 中 雅 子 ㊞

◎職員同窓会「九友会」が 発足しました

40周年の記念式が行われた、平成4年10月15日、九品仏小学校に在職した職員の方々の同窓会「九友会」の発足総会が開催されました。会長に六代校長の清水任氏、副会長には七代校長の横山隆一氏、八代校長の浅子昭三氏（私達の同窓会顧問）、九代校長の山本菊哉氏が就任し、現職校長・教頭を事務局として、九品仏小に勤務した仲間の絆を深める親睦会としての活動を開始しました。

当面は学校の五年毎の周年行事の年に定例会を開くこととし、内容充実を期する計画を進めています。

私達、卒業生の同窓会としても、毎年の会報を職員・先生方にお届けしていますが、お互いの連携を密にして、母校（慕校）九品仏への想いを結集し、親睦会や同窓会の同時開催や相互参加等々、現在の学校への精神的支援を含め、共に発展を期したいと思います。

◎活動報告とこれからの方向

会長 富田 浩司

同窓会本部が心から願っている、各期会、クラス会も毎年多数開催される様になり、会報も会員の絆を深めるのにささやかながらも

役立っている事を感じて、心からうれしく思っています。

平成四年度も学校創立40周年の諸行事に対応しながら、顧問・役員間の連携を絶やさず、同窓生による、同窓生のための同窓会の基本を拡充していくために、より若い期の役員参加を含め、会計の一層の充実にも努めて行きたいと考えています。

今後共、会報の編集、各期の近況ニュース等の報告への参加、会報配布時の協力、総会への出席、そして会費納入者の拡大等、みんなの同窓会としての基礎固めの時期から、一歩前進した、他校にはない、会員相互の連携で、内容の充実した同窓会活動を目指して、一層の努力を重ねたいと思います。

尚、学校側同窓会担当は、上原教頭、石塚、鈴木、玉田の先生方でしたが、五年度は、上原教頭、山崎、樋田の先生方となります。又、顧問の浅子元校長には今年も多大なご指導を頂きました。皆様への御礼をまとめて申し上げます。今後共、会員の皆様のご支援を頼りに頑張りたいと思います。

◎先生・職員の異動

平成五年四月

退職

藤田秋雄先生、山村玲子先生（家庭科）
調理主事、松本敏子さん

転出

砂原桂子先生 区内玉堤小へ
坂本佳子先生（図工）区内奥沢小へ

転入

高垣マユミ先生 大田区久原小より
中山美貴子先生（図工）区内用賀小より
宮川ミツ先生（家庭科）区内京西小より
調理主事 守 好子さん 区内玉川小より

以上の異動がありました。退職・転出の方々には、心よりの御礼とこれからの活躍をお祈りします。ありがとうございました。又、転入の方々には、九品仏小学校がより良いご活躍の場となる様、心からの歓迎の気持ちをお伝えしたいと存じます。

◎編集後記

多くの方々の寄稿、心から感謝致します。手作りの会報で不十分な出来上がりですが、今後共、皆さんの応援を励みに、毎年発行を続け、会員相互の交流の場となる様、頑張りたいと思います。

尚、一部原稿を誌面の都合で調整させて頂いたものもあります。ご容赦下さい。

（広報担当一同）